

平成25年2月7日

(社) 日本印刷産業機械工業会会長 殿

東京都知事
猪瀬直樹
(公印省略)

平成25年度東京都功労者表彰(技術振興功労)候補者の推薦について(依頼)

このことについて、下記のとおり実施いたしますので、周知及び推薦方よろしくお願ひします。

記

1 提出書類

- (1) 推薦書(様式自由*産業労働局長あて) 1部
- (2) 調査票(別紙様式による) 3部
- (3) 履歴書(別紙様式による) 3部
- (4) 添付資料 3部
(業績に係る特許又は実用新案の公報、研究論文、新聞記事、表彰状の写し等)
- (5) 同意書(業績に関する発明又は考案が共同で行われた場合のみ、別添様式による)

※ 書類の作成等については別添「平成25年度東京都功労者表彰(技術振興功労)候補者推薦手続要領」に従ってください。

※ 上記、(1)から(5)の書類はすべてA4サイズ、クリップ留めで提出してください。
(両面印刷可。ホチキス留めはしないでください。)

※ 提出書類の雛形のデータをお送りします。下記担当者までご連絡ください。

2 提出期限

平成25年3月22日(金曜日)必着

3 提出先及び問合せ先

〒163-8001

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎30階

東京都産業労働局

商工部創業支援課 担当 松田

電話 03-5320-4694

E-mail: Sachiko_1_Matsuda@member.metro.tokyo.jp

表彰HP: <http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/shoko/gijustu/hyosyo/index.html>

平成25年度 東京都功勞者表彰(技術振興功勞)の推薦案内 ～提出期限 平成25年3月22日(金)(必着)～



Bureau of Industrial and Labor Affairs
東京都産業労働局

目次

- 東京都功労者表彰(技術振興功労)候補者推薦手続要領 ……P1
- 東京都功労者表彰(技術振興功労)候補者調査票【記入例】……P3
- 履歴書【記入例】 ……P6
- 同意書【記入例】 ……P7

これまでの受賞者実績

『東京都民に対する理科・科学教育の推進』

…若者の理科離れ、科学離れの問題に取り組むため、学内に普及啓発のための組織を設立し、小・中・高等学校における出前教育や理科分野の教員研修を行った。

『東京都の有害ガス削減政策に寄与する塗装技術の普及』

…環境に優しい塗料の研究開発・技術サービスを普及した。さらに、都内において環境と塗装技術をテーマにした講演、執筆活動を行った。

平成25年度東京都功労者表彰（技術振興功労）候補者推薦手続要領

1 趣旨

科学技術の進歩、産業の発展、都民生活の向上に特に功労があった者を、東京都功労者表彰（技術振興功労）候補者として推薦するための手続きを定める。

2 対象

- (1) 科学技術発展のため尽力し、科学技術の進歩、産業の発展、都民生活の向上に貢献し、かつ、20年以上在職した功労顕著な者で、次の各号に該当するもの。
 - ア 科学技術上優れた研究・開発を行った者、又は研究・開発の育成実施に尽力した者
 - イ 公共的な科学技術振興団体の運営に尽力した者
 - ウ 公共的な科学技術研究施設の充実に尽力した者
 - エ 科学技術の普及啓発に尽力した者
 - オ 科学技術振興施策の推進に尽力した者
- (2) 特許、実用新案、意匠として登録された優秀な発明若しくは考案をなし、又はそれらの基礎を完成した者で、その業績が顕著な者。ただし、主たる発明考案が出願中又は審査請求中の場合は対象としない。

3 欠格条項

以下に該当する者は、原則として表彰しない。

- (1) 同一又は同種の功績により、既に東京都の表彰（東京都表彰規則、東京都青少年の健全な育成に関する条例に基づくもの）又は国の栄典（叙勲、褒章）を受けている者。
- (2) 現在、起訴されている者又は刑に処せられた者。（道路交通法等違反を含む。）
- (3) 表彰候補者又は関係する団体等について、次に掲げる事実が存在し、都民感情にそぐわないと思われる場合。
 - ア 犯罪容疑により取調中である場合
 - イ 近年、公正取引委員会による取調べを受けた場合又は同委員会の審決等を受けた場合
 - ウ 近年、公害の責任を問われている場合又は業務に関して相当規模の人身事故を起こした場合
 - エ その他、表彰することが適当でないような事実が新聞又は週刊誌等で報道された場合
- (4) 現に経営する事業所又は勤務する事業所が都内に所在しない者。
- (5) 東京都職員又は東京都議会議員の歴を有する者。（ただし、離職してから相当年数経過し、かつ在職中の職務に関連しない事績である場合はこの限りではない。）

(6) その他表彰の趣旨に反すると認められる者。(例:税金滞納者、公害企業の経営者等。)

4 推薦手続き

- (1) 表彰候補者の推薦については、候補者が所属する1団体につき1名とすること。
- (2) 特許、論文等に共同発明者・共著者が居る場合、候補者が東京都功労者表彰に推薦されることについて共同発明者に予め承諾を得ること。
- (3) 推薦団体の代表者は次の書類を添えて、産業労働局長あてに推薦すること。

- ① 推薦書(様式自由*産業労働局長あて) 1部
- ② 調査票(別紙様式による) 3部
- ③ 履歴書(別紙様式による) 3部
- ④ 添付資料(任意) 3部

業績に係る、特許又は実用新案の公報、研究論文、新聞記事、表彰状の写し等

- ⑤ 同意書(発明又は考案が共同で行われた場合のみ。別添様式による)

※上記、①から⑤の書類はすべてA4サイズ、両面印刷可、綴じないクリップではさむこと(パンチ穴等もあけないこと)。

- (4) 提出先及び問い合わせ先

〒163-8001

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎30階

東京都産業労働局 商工部 創業支援課

電話 03-5320-4694

FAX 03-5388-1462

- (5) 提出期限

平成25年3月22日(金) 必着

5 審査及び被表彰者の決定

- (1) 産業労働局において審査・推薦候補者の選定を行う。
- (2) 知事本局において審査・被表彰者の決定を行う。
- (3) 審査にあたっては、追加資料の提出及び説明を求める場合がある。
- (4) 申請書類等について、本要領の記載事項ならびに所定の様式を満足しない場合又は、不実、虚偽の記載の事実等があった場合は、審査の対象から除外する。

6 表彰式(予定)

挙行日 平成25年10月1日

場所 東京都庁第一本庁舎5階大会議場

東京都功労者表彰（技術振興功労）候補者調査票

平成〇〇年〇〇月〇〇日

1 候補者

- ふりがな
- (1) 氏名 〇〇〇〇
- (2) 生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生（〇〇才：平成25年10月1日現在）
- (3) 現住所 東京都〇〇市〇〇町〇〇-〇〇-〇〇

2 候補者の勤務する会社等

- (1) 名称 〇〇〇株式会社 〇〇研究所
- (2) 所在地 東京都〇〇市〇〇町〇〇-〇〇-〇〇
- (3) 業務内容

3 候補者の現在の職務上の地位 〇〇〇〇代表取締役社長、〇〇研究部長

4 略歴

- (1) 最終学歴 昭和〇〇年〇月〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒
- (2) 職歴 昭和〇〇年〇月〇〇〇〇（株）入社
 自昭和〇〇年〇月〇〇〇〇（株）〇〇部〇〇研究員
 至昭和〇〇年〇月（勤務所在地）
 自昭和〇〇年〇月〇〇〇〇（株）〇〇部〇〇主任研究員
 至昭和〇〇年〇月（勤務所在地）
 :
 平成〇〇年〇月〇〇〇〇（株）〇〇研究部長 現在に至る
- (3) 団体等の役職 昭和〇〇年〇月～昭和〇〇年〇月 〇〇〇〇理事
 昭和〇〇年〇月～現在 □□□□理事

5 業績（抄録）

研究・開発の育成、科学技術振興団体の運営、科学技術研究施設の充実、科学技術の普及啓発、科学技術振興施策の推進に尽力した者については、「開発」をそれぞれの功績に読み替えて、具体的に記載してください。

- (1) 業績名 〇〇〇〇〇の開発

業績の対象

(1) ア

※推薦手続要領「2対象」の(1)ア～オ、(2)から該当するものを記載してください。

(2) 開発の説明

ア 開発の背景

候補者の活動する分野を取り巻く状況、当該分野での問題点等

イ 開発の目標

問題点を解決するための目標、具体的事業等

ウ 開発のプロセス、技術内容

問題点を解決（目標・事業を達成）するための具体的な取組、開発した技術の内容

(3) 開発の実績

ア 実施効果

イ 生産状況又は実施状況並びに輸出状況

ウ 主な販売先又は使用先

エ 科学技術の進歩・産業の発展・都民生活に及ぼした影響

- * 特に東京都及び東京都民に対してどのような功績があったかについて記載してください。
- * プロセス、結果は、できるだけ裏付けとなる数値等を用いて説明してください。
- * 共同で開発、特許取得等をしている場合は、候補者の関わり具合を説明してください。
- * 推薦手続要領(1)の対象となる場合、20年以上在職していることが条件となります。その20年の間に複数の団体に所属している場合、各団体における取組を説明してください。
- * このほかにも特筆すべき実績がある場合は、適宜項目を追加してください。

6 候補者の人格、信用状況

7 会社概要

会社の名称	資本金 (千円)	従業員数 (人)	年間売上げ (千円)	主要製品名 (売り上げ比率)
〇〇株式会社	〇〇〇〇千円	* 大学の場合は、定員数及び教職員数	〇〇〇〇千円	〇〇装置、〇〇検査機

8 実績 (前年度までの3ヵ年の実績)

製品名	年			輸 出 先
	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
生産数量				
金額	千円	千円	千円	
市場占有率*				
輸 出 額				

*市場占有率とは、同種製品の全国年間生産数量に占める当該技術開発等による生産数量の割合を言います。

研究が企業化・製品化されたものがあれば、その製品の実績を記載してください。

実績が市場占有率等で明確に示すことができない場合は、本業績の成果が実利用されていること、あるいは実利用された場合の予測等を示す客観的データについて記載してください。

9 特許・実用新案一覧（当該功績に関連するもののみ。本人氏名に下線）

発明者氏名	発明考案の内容	登録番号	出願（登録）年月日
<u>本人氏名</u>	〇〇の製造方法	特許第〇〇〇〇〇号 (特公昭〇〇-〇〇〇号)	昭和 年 月 日 (昭和 年 月 日)
<u>本人氏名</u> 共同発明者氏名 (〇社〇〇部員)	〇〇〇の成型方法	特許第〇〇〇〇〇号	平成 年 月 日 (平成 年 月 日)

10 研究論文一覧（当該功績に関連するもののみ、最大10編程度。本人氏名に下線）

執筆者氏名	論文名	発表先	発表年月日
<u>本人氏名</u> 共同執筆者氏名 (〇社〇〇部員)	〇〇〇〇の開発とその効果について	〇〇学会	平成 年 月 日
...

11 表彰歴

表彰時期	表彰業績名	表彰主催団体名 (表彰名)	受賞者(本人、本人他〇 名、企業など)
23年5月	〇〇の開発	〇〇協会 (〇〇技術賞)	本人他二名
24年4月	〇〇の製造	〇〇省 (〇〇発明賞)	本人

12 推薦者

- (1) 団体名 〇〇〇〇
- (2) 代表者名 〇〇 〇〇
- (3) 所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都〇〇市〇〇町〇〇-〇〇-〇〇
- (4) 電話・FAX TEL 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
メールアドレス E-mail 〇〇〇@〇〇〇. 〇〇〇. 〇〇. 〇〇
- (5) 事務担当者 職 〇〇 氏名 〇〇 〇〇

13 候補者所属の事務連絡担当者

- (1) 会社名 (株)〇〇〇〇
- (2) 職・氏名 職 〇〇 氏名 〇〇 〇〇
- (3) 所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都〇〇市〇〇町〇〇-〇〇-〇〇
- (4) 電話・FAX TEL 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
メールアドレス E-mail 〇〇〇@〇〇〇. 〇〇〇. 〇〇. 〇〇

記入例

東京都功労者表彰履歴書

[平成25年度]

「外字等、特殊な文字を使用される場合は、お知らせください。」

ふりがな

主要経歴		全国〇〇〇〇協会 副会長		東京 太吉	とうきょう たきち
現住所		〒 163-8001 東京都新宿西新宿2-8-1 都タワービル601		生年月日	年齢 性別
				昭和7年9月30日	(81歳) 男

主要経歴	職歴等	期間
	〇〇〇〇株式会社 △△工場 研究員	昭和49年4月～昭和52年3月
	〇〇〇〇株式会社 ××工場 研究員	昭和52年4月～昭和56年3月
	〇〇〇〇株式会社 ××工場 係長	昭和56年4月～昭和60年3月
	〇〇〇〇株式会社 ××工場 課長	昭和60年4月～平成5年3月
	〇〇〇〇株式会社 本社 技術部長	昭和5年3月～平成15年3月
	〇〇〇〇株式会社 本社 技術部長・営業部長	平成15年4月～現在
	全国〇〇〇〇協会 監事	平成15年6月～平成22年3月
	同上 常任理事	平成22年4月～平成23年3月
○	同上 副会長	平成23年4月～現在
「職歴、団体等の経歴について、枠内に収まるよう主要なものについて記載してください。」		

賞罰歴	時期	表彰等の内容
(社) 〇〇〇〇会長表彰	昭和60年11月	〇〇〇の開発
東京都〇〇〇局長賞	平成9年10月	〇〇〇功労
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

「ない場合は、「なし」と記載してください。」

平成〇〇年〇〇月〇〇日

同意書

東京都知事 殿

必ず共同開発者の自署・捺印をお願いいたします。

住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇

東京都〇〇市〇〇町〇〇-〇〇-〇〇

氏名 ◇◇ ◇◇ 印

下記の特許・意匠等の登録に関し、今般 〇〇 〇〇氏を平成25年度東京都功労者表彰（技術振興功労）候補者に推薦することについて、同意します。

記

登録第 〇〇〇〇〇 号 〇〇〇の成型方法

登録第 号

登録第 号

登録第 号

登録第 号

*「平成25年度東京都功労者表彰（技術振興功労）候補者推薦手続要領」の2対象の（2）に該当する者を推薦する場合で、発明・考案が共同で行われた場合にのみ提出してください。

